

—千葉エリアの家づくりを学ぶ体感型ショールーム—

『セキスイハイムミュージアム千葉』オープン

- 日本の家づくりを学び、セキスイハイムの家づくりを体感し、未来の暮らしを知る
- VR や体感設備で、楽しみながら『家づくり』を理解する

2020年1月20日

東京セキスイハイム株式会社

東京セキスイハイム株式会社（本社：東京都台東区 代表取締役社長：吉田匡秀、以下「当社」）は、2020年1月25日（土）に、体感型ショールーム『セキスイハイムミュージアム千葉』（千葉市美浜区）をオープンします。

今回オープンする『セキスイハイムミュージアム千葉』は、これまでの情報発信拠点とは異なり、VR（Virtual Reality、仮想現実）やプロジェクションマッピングを用いた体感型施設です。自然災害による被害が多発し、災害時の安心に対するニーズが高まっている昨今、「未来も安心して暮らせる家」について、セキスイハイムの住宅性能とともにご紹介、ご提案いたします。また、JR 海浜幕張駅から徒歩2分とアクセスが良く、千葉県全域のお客様にご来場いただきやすい立地です。

『セキスイハイムミュージアム千葉』では、まず家づくりに関する一般的な知識を学んでいただき、そのうえで、ユニット工法のセキスイハイムの位置づけ、特長をご理解いただき、そして「未来の暮らし」を知っていただきます。お客様にご納得いただきながら説明を進めることで、お客様満足度の向上を目指します。

『セキスイハイムミュージアム千葉』の概要

■『3つのゾーン』で家づくりの知識を総合サポート

①家づくりの基本を「学ぶ」、②セキスイハイムの家づくりを「体感する」、③未来の暮らしを「知る」の3つのゾーンから構成された体感型のショールームです。災害・環境という視点から「今求められる家づくり」に必要な知識を総合的にサポートします。

1.日本の家づくりを学ぶ『一般建築ゾーン』

住宅建築を検討されているお客様に、家づくりに必要な一般知識やポイントを解説します。模型やイラスト、映像を用いて、わかりやすくご説明します。

2.セキスイハイムの家づくりを体感する『一生モノ工場ゾーン』

日本の建築における、セキスイハイムの特長をご紹介します。ユニット模型やVRなどのプレゼンテーション設備を導入し、楽しみながらご理解いただけます。

3.未来の暮らしを知る『スマートハイムゾーン』

対話型コンテンツ、AIスピーカーの活用等、「未来の暮らし」をご体感いただけます。これからの暮らしや、住まいとエネルギーのあるべき姿について、楽しみながら学んでいただけます。

■施設概要

◎名称：セキスイハイムミュージアム千葉

◎所在地：千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBG マリブイースト 25階

◎オープン：2020年1月25日（土）

◎開館時間：10:00～18:00 ※入館に関しては、完全予約制とさせていただきます。

◎定休日：毎週火曜日・水曜日

『セキスイハイムミュージアム千葉』のねらい

納得できる家づくりのためには適切な情報収集と正しく理解することが必要ですが、情報過多の現代においては膨大な資料やデータの中からお客様だけで正しい情報を選ぶことは困難です。

『セキスイハイムミュージアム千葉』では、家づくりに必要な情報を整理し、千葉エリアの地域特性に合わせた情報をわかりやすい形でご提供することで、お客様の家づくりにおける判断基準の形成をサポートいたします。その上で、セキスイハイムの考え方と特長をご紹介します、ご納得いただくことで、お客様の満足度を高めていきます。

『セキスイハイムミュージアム千葉』の特長

1. 一般建築ゾーン

安心できる家づくりに必要な知識や判断基準を大型シアターや模型、実際の木材などを用いてわかりやすく学べるゾーンです。

■災害を知る

大型シアターでの災害啓発映像では、「もし今首都直下地震が来たら」という想定のもと、今の家づくりに必要な要素について考えていただきます。千葉県にお住まいのお客様に災害をより身近なものとして感じていただくため、直近で大きな被害をもたらした令和元年台風 15 号についても触れ、住宅における「減災」、「縮災」の重要性をご理解いただきます。



▲大型シアター（イメージ）

■日本の家づくりを知る

模型やパネル、実際の木材を用い、過去から現在までの日本の家づくりについて学ぶコーナーです。日本の気候などの特徴を踏まえ、木の種類や見分け方、家づくりのポイントをご紹介します。家づくりにおいて何を大切にしたいのかを、お客様自身で考えていただきます。



▲一般建築ゾーン（イメージ）

2. 一生モノ工場ゾーン

セキスイハイムの家づくりに対する考え方や実際の作り方を、VR などを使用し、体感していただくゾーンです。

■工場で作る家を分かりやすく理解

構造体の大型スケルトン模型や各種実験設備を使いながら、わかりやすくセキスイハイムの住まいに対する考え方と、それを実現させるための工夫をご紹介します。「安全に住まう」「永く安心して住まう」「快適に住まう」のポイントを「見て、触って」実感いただけます。



▲一生モノ工場ゾーン（イメージ）

■VR 体験

当社で初めて 360° VR 体感装置「ハイムユニット VR」を導入しました。仮想空間に入り込み、セキスイハイムのユニット工法の仕組みや構造、生産工程を見ることができます。



▲ハイムユニット VR（イメージ）

3.スマートハイムゾーン

これまで時代とともに、車や電話等の「モノ」が進化してきたのと同様に、「家」も進化し、これからは発展します。「未来の暮らし」を、「エネルギー」と「スマートハウス」という別の視点から考え、今建てるべき家について考えるゾーンです。

■暮らしとエネルギーコーナー

壁パネルにタッチするとイラストが動き、ナレーションが始まる対話型コンテンツを用いて社会、暮らし、住まいとエネルギーの関係や自然災害と停電の関連性、ZEH^{※1}の必要性などを、わかりやすく解説します。地球に優しいこれからの家づくりをご紹介します、「環境」という観点から家づくりの知識を深めていただくコーナーです。



▲対話型コンテンツ（イメージ）

■未来型スマートハイム体感コーナー

AI（人工知能）やHEMS^{※2}のある暮らしを体験していただけます。話しかけることで照明の点灯・消灯、テレビのオン・オフなどIoT住宅の一部をご体感いただけます。また、停電の際に自動で蓄電池から電気を供給^{※3}したり、天気予報から蓄電池使用量を調整したりする等、セキスイハイムですでに導入されている近未来的な暮らしについてもご紹介いたします。



▲スマートハイムルーム（イメージ）

※1：ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

※2：ホームエネルギーマネジメントシステム

※3：停電時の消費電力の目安は1.5kW（100V）の為、住宅内で利用できる家電機器は限られます。使用できる時間は実際に利用する家電機器、天候等による発電状況により異なります。また事前に計画したコンセント・スイッチでのみ電力が使用可能です。

『セキスイハイムミュージアム千葉』エントランスイメージとロゴ



SEKISUIHEIM MUSEUM

セキスイハイムミュージアム千葉

『セキスイハイムミュージアム千葉』案内図



【東京セキスイハイム株式会社 会社概要】

- ◎設 立 : 1974年4月1日
- ◎資 本 金 : 4億円(積水化学工業株式会社 100%出資)
- ◎代 表 者 : 代表取締役社長 吉田匡秀(よしだまさひで)
- ◎売 上 高 : 637億円(2019年3月決算)
- ◎従 業 員 数 : 1130名(2019年4月現在)
- ◎事 業 内 容 : ユニット住宅「セキスイハイム」、「ツーユーホーム」の販売と設計、施工管理
その他集合住宅・在来工法等建築工事全般
宅地分譲等不動産取引
- ◎事 業 所 : 本社・東京支店・神奈川支店・千葉支店・埼玉支店・山梨支店
- ◎展 示 場 : 東京エリア 14拠点 神奈川エリア 18拠点 千葉エリア 16拠点
埼玉エリア 22拠点 山梨エリア 5拠点 (2020年1月現在)
- ◎グループ会社 : 東京セキスイファミエス株式会社、東京セキスイハイム施工株式会社
- ◎本社所在地 : 〒110-0015 東京都台東区東上野 4-27-3 トーセイビル 9F

＜この件に関するお問い合わせは下記までお願いします＞

東京セキスイハイム株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野 4-27-3 上野トーセイビル 9階

本社 経営企画室 企画推進課	渡辺	TEL. 03-6865-7772
千葉支店 セキスイハイムミュージアム千葉	須藤、小田川	TEL. 043-212-8111